

会 議 録

会 議 名	平成 29 年度第 2 回東浦町子ども読書活動推進会議	
開 催 日 時	平成 30 年 3 月 16 日(金) 午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで	
開 催 場 所	東浦町中央図書館 2 階 小会議室	
出 席 者	委員等	小島崇利氏（委員長）、奥田英子氏（副委員長）、稲垣恵子氏、深谷純子氏、平山美紀氏、太田朝子氏、恒川里美氏、松下玲子氏、神谷真由美氏
	事務局	河合教育部長、佐東図書館長、新美係長、大根田主事、山本図書館指導員
議 題 (公開又は非公開の別)	1 平成 29 年度活動実績について（公開） 2 その他（公開）	
傍聴者の数	0 名	
審 議 内 容 (概 要)	委員 9 名全員の出席及び会議の成立を確認 議題の審議内容は、別紙のとおり	

審議内容(概要)

議事(1) 平成 29 年度活動実績について

事務局より資料に基づき説明。

【質疑意見等】

委 員：達成率が 0 % の箇所は、実施していないのか。

事務局：実施していない。

委 員：なぜ達成率が 0 % なのか。また、なぜ達成できない目標を設定するのか。図書館が主導権をとって指示したらどうか。

事務局：学校が教育として行っていることに対して、中央図書館が意見したり、指導や指示する立場にない。

委 員：西部中学校は P T A が読み聞かせをしている。P T A 主体だとこの活動実績には計上されないのか。

事務局：計画にないため、西部中学校の担当者が計上しなかったのではないかな。

委 員：P T A にこのことを発信していく。

委 員：ブックスタートで、昨年度と変更があったか。

事務局：昨年度までは 4 か月児は図書館で、1 歳 6 か月児はうららんか児童館で引換をしていたが、どこでも引き換えられるようにした。また、タイトル数も増やした。その結果、引換率が上昇した。

委 員：ボランティアの育成で、初心者向けやボランティアステップアップ向けなど、対象を分けたらどうか。また、団体ではなく個々人のボランティアを育てていくべき。

委 員：以前と比べて、全体的に実施状況がよくなってきている。

委員長：教員向けビブリオバトル入門講座に参加し、学校でビブリオバトルも開催したが、実績に計上されていない。入力し忘れたのかもしれないが、一言注意書きがあると、実績に加えられるものが増えるかと思う。また、教育現場は非常に多忙で、がん教育や金融教育など、「〇〇教育」と呼ばれるものは 250 個ほどもある。忙しい中、読書活動には比重をかけている。

審議内容(概要)

議事(2) その他について

事務局より第3次東浦町子ども読書活動推進計画について説明。

第2次東浦町子ども読書活動推進計画が平成30年度末で満了となるため、第3次東浦町子ども読書活動推進計画の策定をする必要がある。

前回の平成25年度のスケジュールは、会議を全4回開催した。1回目は6月下旬で、おおまかな内容を話し合った。2回目は7月下旬で、原稿を渡し、各委員に検討してもらった。3回目は11月下旬で、審議を行った。4回目は3月下旬で、最終チェックとした。来年度も概ね同様のスケジュールで開催予定。

【質疑意見等】

なし